

留学先国名 : アメリカ合衆国

留学先学校名 : サウスカロライナ大学

留学期間 : 平成 28 年 3 月 8 日 ~ 平成 28 年 12 月 19 日

アメリカでの留学生生活を終え、私自身最も成長したことはコミュニケーション能力、広い視野を持つことができたことです。私の性格は恥ずかしがり屋ではありませんが、話すことがあまり上手ではありません。どちらかと言えば人の話を聞く方が得意です。しかし留学では英語力、特にスピーキング力を伸ばすためには話さなければ上達しません。したがって話すことが苦手な私にとっては非常に苦勞しました。工夫したことはなるべく会話する時間を長くすることです。一つ的话题を 5 分で終わらせるのではなく、質問や話を膨らませることでより長く多くの言葉を使って会話することを心がけました。それにより相手も私と話すことは楽しいと感じ、仲を深めることができます。またアメリカでは自分の意見をきちんと言えることが常識なので、「分からない」など曖昧な返事をすると相手は自分に興味を持ってくれません。何事に関しても自分の意見を言うことが人として成長していると考えているからです。留学当初は単語力も乏しく、克服することは時間がかかりましたが、なるべく外に出て多くの人と会話をするチャンスを自分から多く見つけたこともあり、ただ話すのではなく、自分の意見を踏まえ話題に関して深く会話することを心がけ、私のコミュニケーション能力を成長することができました。

もう一つは広い視野を持つことです。アメリカは移民の国でもあり、多くの外国人、留学生が住んでいます。私の学校にも多くのアジア人、中南米人がいました。これらの留学生と話す機会は多くあり、互いの文化や国の違いについて多く語り合いました。今まで日本での生活が当たり前と思っていたことが世界では当たり前ではなく、逆に日本のすばらしさを再発見することができる素晴らしい機会でした。議論や討論の授業で多くの方は自分と同じ意見を言うだろうと思っても反対の意見を発言することも多々ありました。日本ではこのような経験がなく驚きはありましたが、これが世界だと実感する瞬間でした。また私の住んでいるサウスカロライナは宗教色が強く、キリスト教を熱心に信じている信者が多くいました。私は毎週日曜日に教会、2 週間に一回の聖書勉強会に参加していました。私はキリスト教信者ではありませんが、英語を話す機会が増えるだけでなく、アメリカ文化や日本では体験することはできない宗教が日常にあることや祝日の考え方について学ぶことができ非常に勉強になりました。年齢層が広いために歴史や政治など幅広い話題の話を聞くことができます。これらのことより、知識だけではなく考え方や思想などを多く知り、考える上での視野が非常に広くなりました。

学校の授業は主に英語の学習でアジア諸国を中心とする留学生と学んでいます。クラスは毎日 3 つあり、6 つのレベルに分けて行われます。私は真ん中のクラスでしたが、真面目に受講しテストの成績もよかったので最終的には一番上のクラスに上がることができました。一番充実していた授業はスピーキングクラスで会話がメインです。レベルがあがると教室の外に出て一般の大学生や通行人に話しかけ会話やアンケートを取ることもしました。昨年はアメリカ大統領選挙が話題となっていたために選挙や投票、ディベート大会についてアメリカ人にアンケートを行いました。他にはライティングクラスとリーディングのクラスがあり、アカデ

ミックな用語や文章を使用して学習しました。

語学学校に通っているため留学生と仲良くなるチャンスは多いですが、アメリカ人と友達になる機会は少ないです。どれだけアメリカ人の友達を作ってなるべく多くの人と話すことが英語力を伸ばすカギとなっています。私もなるべく毎日予定を作って人に会うようにしていました。サウスカロライナは田舎の州で娯楽施設はほとんどありませんし、私は車を所持していなかったので移動する際は友達に頼んで車を出してもらうことしかできませんでした。大学生の娯楽は友達とカフェで話すほどです。それでも友達が増えると楽しく退屈ではありません。

留学は終わりましたが、これをただの思い出にするのではなく、今後に生かさなければ意味がありません。私はこの留学で広い世界を知ることができたと同時に、日本のすばらしさも再発見することができました。これにより私は日本の社会に世界を通して貢献したという気持ちが強くなりました。自分をグローバル人材としてさらに高めていくことももちろんですが、今後私のようなグローバルな人材が一人でも多く現れてほしいので、それに関しても貢献したいと考えています。

留学は自分の人生を変えてくれる貴重な機会です。ただ留学に行くだけでは、そこでどれだけ多くの収穫をするかが非常に大切です。本当に英語を伸ばしたいのならば、日本人の少ない田舎の場所に行くことをお勧めします。遊ぶところは限られ移動が不便ですが、友達と会う機会が増え、その上日本語を使う機会が減ります。短期間でも英語力が伸びる実感ができます。留学は英語を伸ばすだけではなく多くのことを学べることを誰もが知っていますが、それでも留学に一步踏み出せない人が多いです。一步踏み出せば世界は変わるのでぜひ大学生までに一回は行くことをお勧めしたいです。